

2022 年度「刑事司法ソーシャルワーク入門研修」開催案内

目的：平成28年12月に再犯防止推進法が公布・施行され、翌29年12月には再犯防止推進計画が閣議決定されました。令和3年版犯罪白書によると、刑法犯により検挙された者のうち再犯者の割合は平成9年以降増加を続け、平成20年に4割を超えて以降令和2年も49.1%と高い水準で推移していますが、その多くに、高齢者や障害によって社会の中で支援なく暮らすことが困難な人が含まれていると考えられます。非行や犯罪の背景には様々な問題が潜んでいることから、社会復帰にはソーシャルワークの力が求められており、刑事司法領域においては、地域生活定着支援センター、更生保護施設、矯正施設、地方検察庁などの公的機関等に社会福祉士が配置され、社会復帰のための支援が行われています。

しかし、地域社会では、罪を犯した人を受入れる取組に関係する人材は十分とは言い難く、(公社)東京社会福祉士会は司法福祉委員会を中心にこの課題に関わってきました。

この研修は、刑事司法領域における社会復帰の支援活動である刑事司法ソーシャルワークに必要な法制度や支援についての基本的な知識と、被害者支援に関わる活動を、社会福祉士及び関係する方々に知っていただくための入門編として企画しました。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2022年9月10日（土）午前10時から午後4時50分まで

会場：オンライン（オンライン会議アプリ Zoom を使用します。）

内 容（講師敬称略）

時間		科目 / 内容	講 師
10:00～ 10:05	5分	開会挨拶・趣旨説明	東京社会福祉士会司法福祉委員会 委員長 小林良子
10:05～ 11:35	90分	刑事司法と福祉	東洋大学社会学部 准教授 戸井宏紀
11:45～ 12:35	50分	東京都再犯防止推進計画について	東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部 都民安全課共生社会担当課長 古嶋康博
13:35～ 15:05	90分	刑事司法の基礎知識	第二東京弁護士会 弁護士 石塚花絵
15:15～ 16:00	45分	犯罪被害者への支援	(公社)被害者支援都民センター 犯罪被害相談員 石井涼子
16:10～ 16:50	40分	刑事司法ソーシャルワーク活動	刑事司法ソーシャルワーカー
16:50		閉会	

対 象：社会福祉士、保護観察官、保護司、矯正等の関係者、一般市民、学生等。立場や職種は問いません。

定 員：100人（2022年9月2日（金）申込締切）

受講料：東京社会福祉士会の会員、学生－3000円、他の道府県社会福祉士会の会員－4000円、一般－5000円
（申込者には受講料振込のご案内をメールで連絡します。受講料の振込をもって正式な受付となります。）

主 催・問合せ先：公益社団法人 東京社会福祉士会（豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階）

TEL. 03-5944-8466 FAX. 03-6907-0512

司法福祉委員会事務局 E-mail : info.tcsw.shihoufukushi@gmail.com

申込方法：下記のURL又は右のQRコードからお申し込みください。

<https://www.kokuchpro.com/event/a35a0a8352fecab4076e6a5afc406a27/>

